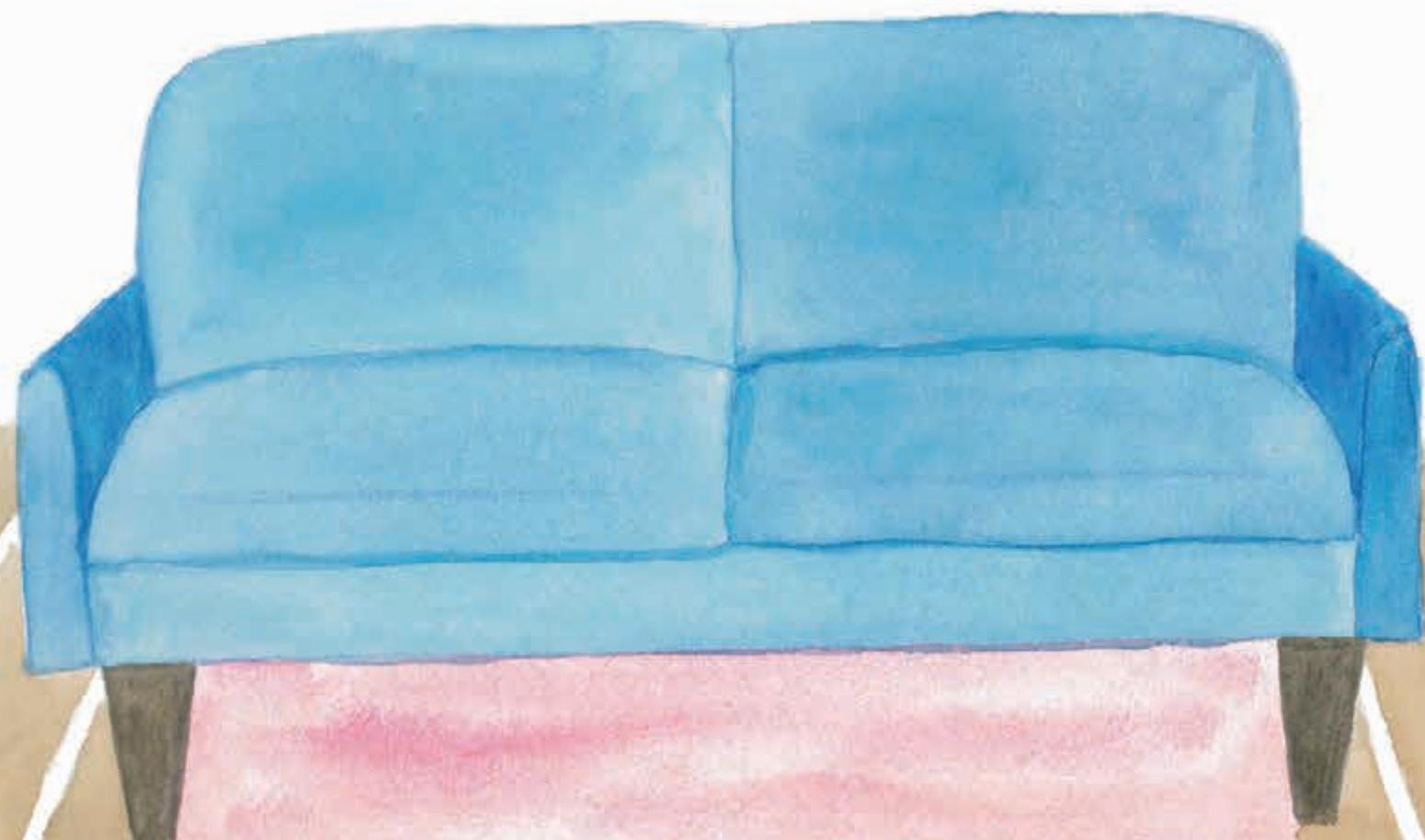


# ソファの下から





ここは ある いえの リビングです  
この へやには かぞくみんなが だいすきな  
あおい ソファが あります

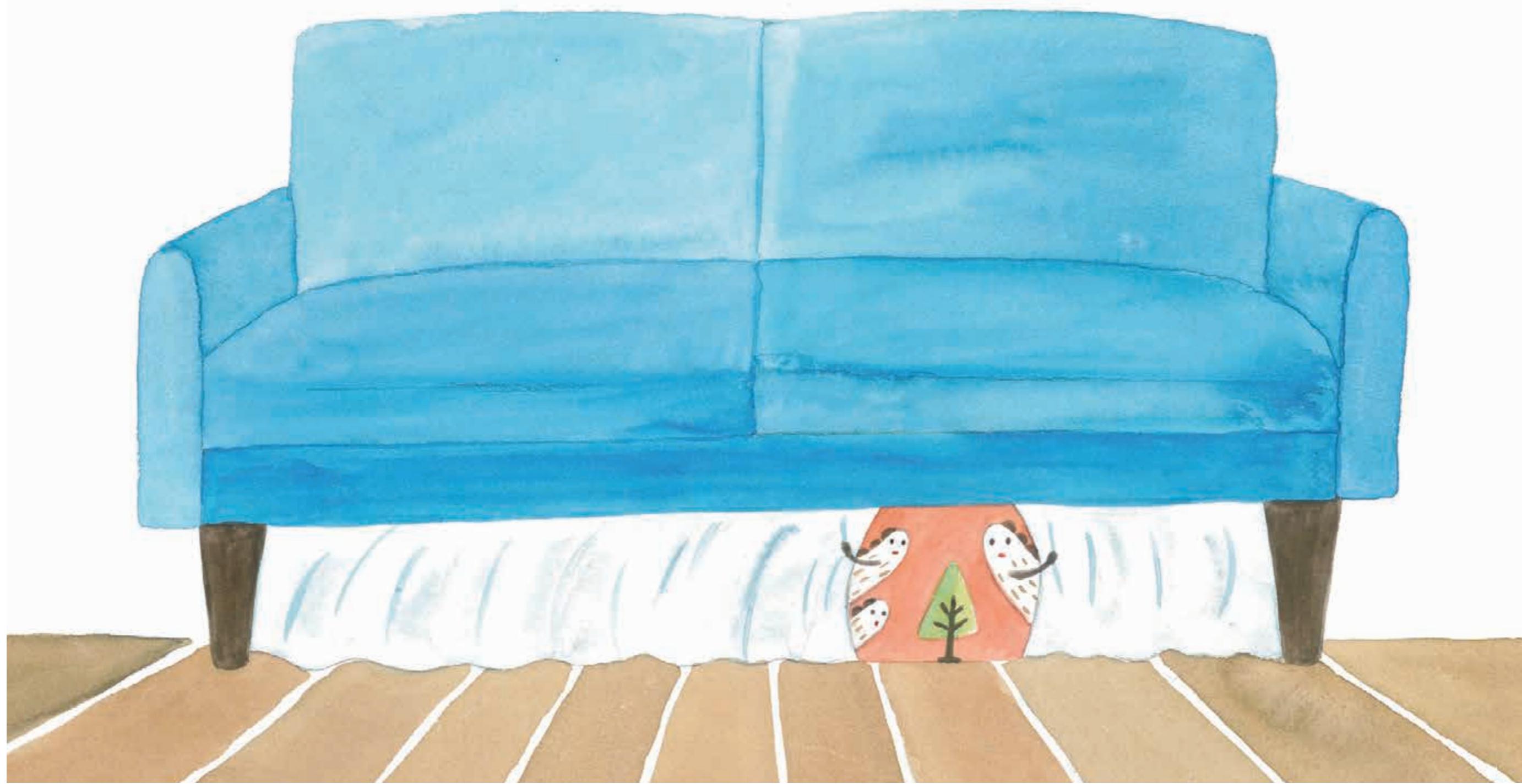
でも その下・・・  
ソファの下は どうなっているか  
のぞいてみたこと ありますか？

じつは このいえの ソファの下には  
ずうっと まえから すみついている  
もうひとつの かぞくが いたのです



えっ？ みえないって？

みえる ひとには みえるんですよ





では ソファの下の せかいを  
のぞいてみましょう  
「さあ どうぞ  
ぼくたちの せかいを ごしょうかいします」

このせかいには  
ソファに すわるひとの  
きもちが つたわってきます

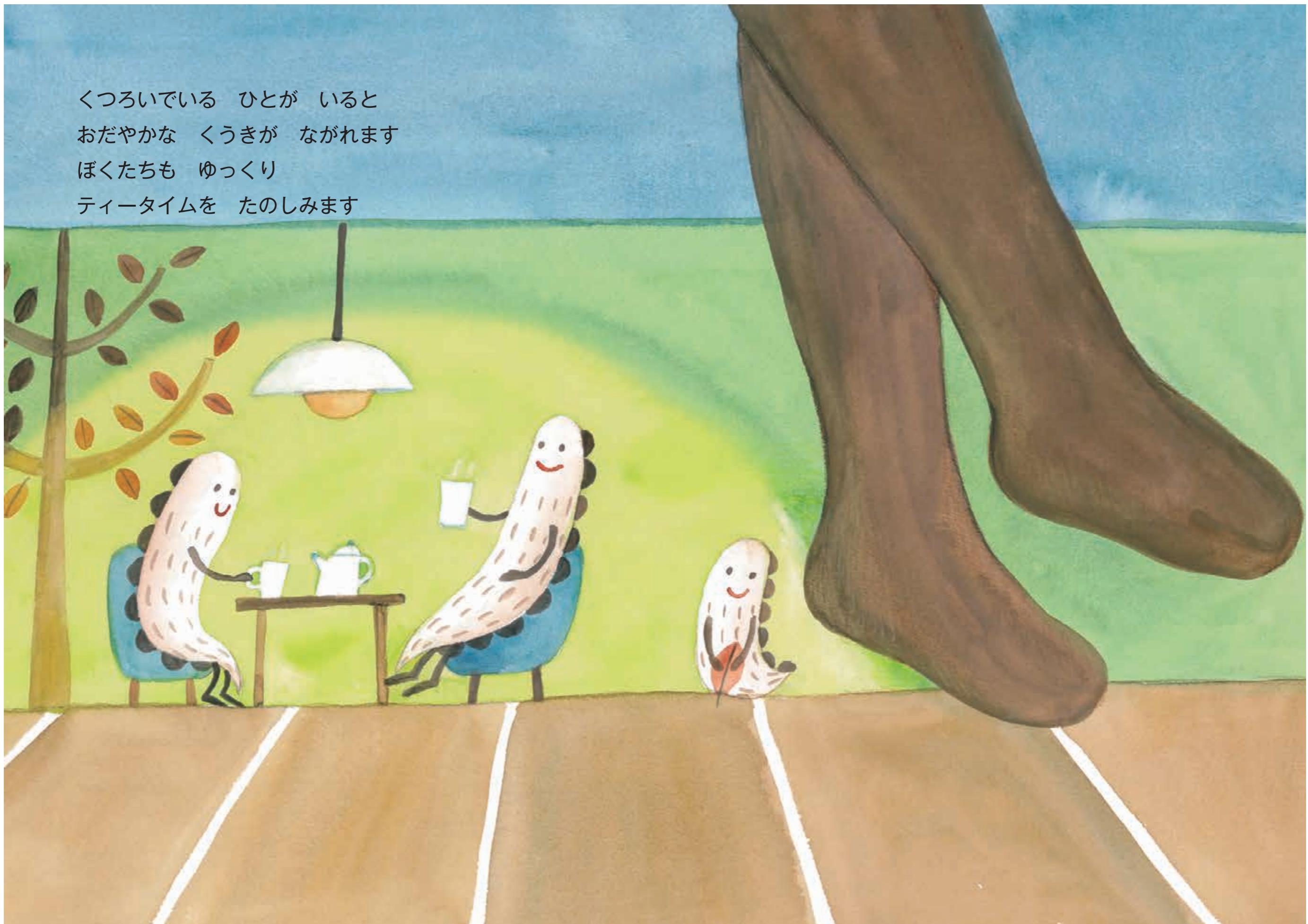
かなしい きもちで すわるひとが いると  
みるみる くらくなつて  
あめが ふったりします





たのしそうな こえが きこえると  
おどりだしたく なる くらい  
あかるく なります  
きのみも たくさん みのります

くつろいでいる ひとが いると  
おだやかな くうきが ながれます  
ぼくたちも ゆっくり  
ティータイムを たのします



けれども あるとき  
おおきな おとと ともに  
あらしの ような かぜが ふいて きたのです



ぼくたちは ちいさくて かるいので  
おもいっきり とばされて しまいました



「ここは どこだろう？」  
たどりついたのは みたこともない  
ひろい せかい でした





「わあい おはなが いっぱい」  
ぼくたちが はじめてみる けしきに  
すっかり むちゅうに なって しまいました



ザワザワ ザワザワ  
ギャオーン  
「たいへんだあ」  
ぼくたちは ひっしに にげました



どこを どう はしったか  
おぼえていないけれど  
みなれた ソファを みつけた ときは  
ほんとうに ほっと しました

「やっぱり ここが いちばん」  
「これからは こちらから  
ソファに すわる ひとを しあわせな  
きもちに してあげよう」

ソファの下の かぞくは それぞれの  
おもいを こめます





ソファの下を のぞいてみたら  
しない せかいが みえるかも しれません

みえる ひとには・・・ね



# NOYES

## S O F A 1 0 0 %

2017年2月25日発行

著者 宮崎 いづみ

発行者 株式会社 NOYES

第5回 NOYES 絵本コンクール 大賞作品